

平成 27 年（2015 年）
農林漁業及び関連産業を
中心とした産業連関表
（飲食費のフローを含む。）

大臣官房統計部

令和 2 年 2 月

農林水産省

目 次

利用者のために

I 本統計の概要

- 1 本統計の目的及び概要 1
- 2 本統計の沿革 1

II 統計の作成方法と見方

- 1 産業連関表からみた農林漁業及び関連産業 1
- 2 食用農林水産物の生産から飲食料の最終消費に至る流れ（飲食費のフロー） .. 2

III 部門統合について 4

IV 利用上の注意

- 1 過年次の数値の再推計 7
- 2 統計数値について 7
- 3 統計表に用いる記号の説明 7

V ホームページ掲載案内 7

VI お問合せ先 7

《結果の概要》

I 産業連関表からみた農林漁業及び関連産業

- 1 農林漁業及び関連産業の国内生産額 10
- 2 農林漁業の全体像 10

II 食用農林水産物の生産から飲食料の最終消費に至る流れ

- 1 飲食費のフロー 14
- 2 飲食料の最終消費額 15
- 3 飲食費の帰属額 16
- 4 食品製造業に投入される食材の金額 16
- （参考）「飲食費のフロー」の構造と見方について 17

《統計表》

I 産業連関表からみた農林漁業及び関連産業

1 取引基本表（9部門分類）

- (1) 生産者価格評価表 26
- (2) 購入者価格評価表 28

2 取引基本表（行110部門×列101部門）

- (1) 生産者価格評価表 32
- (2) 購入者価格評価表 42

(3) 国産表	52
(4) 輸入表	62
(5) 商業マージン表	72
(6) 国内貨物運賃表	82
3 投入係数表（行 110 部門×列 101 部門）	
(1) 投入係数表（生産者価格） A	92
(2) 国産品投入係数表（生産者価格） A^d	100
(3) 輸入品投入係数表（生産者価格） $A - A^d$	108
4 逆行列係数表（98 部門）	
(1) $[I - (\hat{I} - \hat{M}) A]^{-1}$	118
(2) $(I - A^d)^{-1}$	126
5 最終需要項目別生産誘発額等（98 部門）	
(1) 生産誘発額	136
(2) 生産誘発係数	137
(3) 生産誘発依存度	138
(4) 粗付加価値誘発額	139
(5) 粗付加価値誘発係数	140
(6) 粗付加価値誘発依存度	141
6 雇用表（101 部門）	144
II 食用農林水産物の生産から飲食料の最終消費に至る流れ（飲食費のフロー）	
1 国産表	146
2 輸入表	150
3 流通経費表（商業マージン・国内貨物運賃）	154
4 購入者価格評価表	158
（参考）産業連関表の概要（用語の解説を含む。）	
1 産業連関表の構造	163
2 取引基本表の構造	166
3 産業連関分析の原理	168
4 用語の解説	172
5 平成 27 年産業連関表 部門分類表	179

利用者のために

I 本統計の概要

1 本統計の目的及び概要

本統計は、農林漁業及び関連産業の経済活動の把握と分析・予測に資するため、令和元年6月に公表された総務省等10府省庁「平成27年（2015年）産業連関表」（おおむね5年ごとに作成・公表）を基に、農林漁業及び関連産業を中心に独自に部門統合を行うなどして取りまとめた加工統計である。

本統計は、以下の2つの部分から構成されている。

(1) 産業連関表からみた農林漁業及び関連産業

我が国の農林漁業に係る財・サービスの流れの全体像、他産業部門との間の取引状況（投入及び産出）等の概要を示したものである。

(2) 食用農林水産物の生産から飲食料の最終消費に至る流れ（飲食費のフロー）

国内に供給（国内生産又は輸入）された食用の農林水産物が、食品製造業、食品関連流通業、外食産業を経由して、最終消費されるまでの流れを金額で示したものである。

2 本統計の沿革

本統計は、昭和40年産業連関表が公表されて以来、農林水産省において独自に取りまとめ公表している（過年次の数値の扱いについては「IVの1」を参照されたい。）。

II 統計の作成方法と見方

1 産業連関表からみた農林漁業及び関連産業

平成27年産業連関表から、農林漁業及び関連産業の範囲（表1）に示す部門を抽出し、他の部門については適宜統合した上で、取りまとめを行った。これにより、我が国の農林漁業に係る財・サービスの流れの全体像、他産業部門との間の取引状況（投入及び産出）等の概要を明らかにすることができる。

なお、関連流通業の国内生産額は、農林漁業及び関連産業の商品の取引に伴う商業マージン及び国内貨物運賃の額であり、《結果の概要》の購入者価格評価表（表3）の「その他内生部門」以外の行部門と商業マージン及び国内貨物運賃の列部門との交点に計上されている額（表3ではマイナス表示）である。

また、産業連関表の概念、仕組み等については巻末の「（参考）産業連関表の概要（用語の解説を含む。）」を参照されたい。

表1 農林漁業及び関連産業の範囲

区 分		平成27年産業連関表・基本分類（行）	行NO
農 林 漁 業	農 業	米、稲わら、小麦、大麦、かんしょ、ばれいしょ、大豆、その他の豆類、野菜、果実、砂糖原料作物、コーヒー豆・カカオ豆（輸入）、その他の飲料用作物、雑穀、他に分類されない食用耕種作物、飼料作物、種苗、花き・花木類、葉たばこ、生ゴム（輸入）、綿花（輸入）、他に分類されない非食用耕種作物、生乳、その他の酪農生産物、肉用牛、豚、鶏卵、肉鶏、その他の畜産、獣医業、農業サービス（獣医業を除く。）	001 ～ 023
	林 業	育林、素材、特用林産物（狩猟業を含む。）	024 ～ 026
	漁 業	海面漁業、海面養殖業、内水面漁業・養殖業	027 ～ 029
農 林 水 産 関係製造業	食 品 製 造 業	牛肉、豚肉、鶏肉、その他の食肉、と畜副産物（肉鶏処理副産物を含む。）、飲用牛乳、乳製品、その他の畜産食料品、冷凍魚介類、塩・干・くん製品、水産びん・かん詰、ねり製品、その他の水産食料品、精米、その他の精穀、小麦粉、その他の製粉、めん類、パン類、菓子類、農産保存食料品、精製糖、その他の砂糖・副産物、でん粉、ぶどう糖・水あめ・異性化糖、植物油脂、動物油脂、加工油脂、植物原油かす、調味料、冷凍調理食品、レトルト食品、そう菜・すし・弁当、その他の食料品、清酒、ビール類、ウイスキー類、その他の酒類、茶・コーヒー、清涼飲料、たばこ	031 ～ 063 067
	非 食 品 製 造 業	製材、合板・集成材、木材チップ、畳・わら加工品	069 ～ 071 089
資 材 供 給 産 業		製氷、飼料、有機質肥料（別掲を除く。）、化学肥料、農薬	064 ～ 066 074 077
関 連 投 資		農業用機械、農林関係公共事業	083 093
関連流通業	商 業	上記産業の商品の取引に伴う商業（卸売及び小売）マージン	
	運 輸 業	上記産業の商品の取引に伴う国内貨物運賃	
外 食 産 業		飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス	107 108

注：行NOは「表4 部門統合表」との対応を示している（以下、表2、表3も同じ。）。

2 食用農林水産物の生産から飲食料の最終消費に至る流れ（飲食費のフロー）

平成27年産業連関表を基に、飲食料を供給する部門（表2）とそれを需要する部門（表3）について、国産、輸入、商業マージン・運賃、購入者価格ベース別に抽出し集計・整理したものである。

ただし、食品製造業で生産された加工品のうち、国内で食用として消費されない分については、遡って農林水産物、加工食品、流通経費から控除しているなどの推計を行っているため、単純に産業連関表から抽出した数値とは一致しない。

表2 飲食料供給部門の範囲

供給段階での表示	平成27年産業連関表・基本分類（行）	最終消費段階での表示	行NO
農林漁業 （食用農林水産物）	米、小麦、大麦、かんしょ、ばれいしょ、大豆、その他の豆類、野菜、果実、砂糖原料作物、コーヒー豆・カカオ豆（輸入）、その他の飲料用作物、雑穀、他に分類されない食用耕種作物、葉たばこ、生乳、肉用牛、豚、鶏卵、肉鶏、その他の畜産、特用林産物（狩猟業を含む。）、海面漁業、海面養殖業、内水面漁業・養殖業	生鮮品等	001 003 ～ 010 014 016 018 ～ 022 026 ～ 029
食品製造業 （加工食品）	牛肉、豚肉、鶏肉、その他の食肉、と畜副産物（肉鶏処理副産物を含む。）、冷凍魚介類、精米、その他の精穀		031 ～ 035 038 043
	飲用牛乳、乳製品、その他の畜産食料品、塩・干・くん製品、水産びん・かん詰、ねり製品、その他の水産食料品、小麦粉、その他の製粉、めん類、パン類、菓子類、農産保存食料品、精製糖、その他の砂糖・副産物、でん粉、ぶどう糖・水あめ・異性化糖、植物油脂、動物油脂、加工油脂、植物油かす、調味料、冷凍調理食品、レトルト食品、そう菜・すし・弁当、その他の食料品、清酒、ビール類、ウイスキー類、その他の酒類、茶・コーヒー、清涼飲料、たばこ	加工品	036 037 039 ～ 042 044 ～ 063 067
外食産業	飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス	外食	107 108

注：流通経費（商業マージン及び運賃）は上記の部門にかかる分のみを計上している。

表3 飲食料需要部門の範囲

需要部門	平成27年産業連関表・基本分類（列）	産業連関表における扱い	列NO
食品製造業	食肉、冷凍魚介類、精穀、酪農品、その他の畜産食料品、塩・干・くん製品、水産びん・かん詰、ねり製品、その他の水産食料品、製粉、めん類、パン類、菓子類、農産保存食料品、砂糖、でん粉、ぶどう糖・水あめ・異性化糖、動植物油脂、調味料、冷凍調理食品、レトルト食品、そう菜・すし・弁当、その他の食料品、清酒、ビール類、ウイスキー類、その他の酒類、茶・コーヒー、清涼飲料、たばこ	中間需要 （内生）部門	030 ～ 055 059
外食産業	飲食店、持ち帰り・配達飲食サービス		097 098
最終消費	航空附帯サービス、映像・音声・文字情報制作（新聞・出版を除く。）、公務（中央）★、公務（地方）★★、学校給食（国公立）★★、学校給食（私立）★、医療（入院診療）、医療（歯科診療）、医療（調剤）、医療（その他の医療サービス）、社会福祉（国公立）★★、社会福祉（非営利）★、社会福祉、保育所、介護（施設サービス）、介護（施設サービスを除く。）、対家計民間非営利団体（別掲を除く。）★、法務・財務・会計サービス、労働者派遣サービス、宿泊業、冠婚葬祭業		089 ～ 096 100
	家計外消費支出（列）、家計消費支出	最終需要 （外生）部門	103 104

注：1 輸出（特殊貿易）、輸出（直接購入）は最終消費に加え、輸入（特殊貿易）、輸入（直接購入）は最終消費から控除している。

2 外食産業について、外食産業（自部門）への産出は計上していない。

なお、重複計上を排除するため、外食産業から食品製造業への産出分を、食品製造業から最終需要への産出から控除している。

3 上記以外の部門への産出は、国内で食用として消費されるものでないことから計上していない。

4 産業連関表において、★★は政府サービス生産者、★は対家計民間非営利サービス生産者を示している。

Ⅲ 部門統合について

産業連関表からみた農林漁業及び関連産業においては、平成 27 年産業連関表の基本分類（行 509 部門×列 391 部門（巻末の参考を参照））を、農林漁業及び関連産業については詳細に、それ以外の部門については適宜、統合して表章している。

表 4 は、本統計表の部門と平成 27 年産業連関表の基本分類との対応を示したものであり、取引基本表及び投入係数表は行 110 部門×列 101 部門、逆行列係数表及び最終需要項目別生産誘発額等は 98 部門、雇用表は列 101 部門に統合している。

（注）産業連関表では表のサイズを内生部門の行及び列の部門数で示しており、ここに示す部門数も同様である。

表 4 部門統合表

逆行列用				行			
逆NO	列NO	名 称	基 本 分 類 コ ー ド	行NO	名 称	基 本 分 類 コ ー ド	
001	001	米	0111-01	001	米	0111-011	
				002	稲わら	0111-012	
002	002	麦類	0111-02	003	麦類	0111-021, 0111-022	
003	003	いも類	0112-01	004	いも類	0112-011, 0112-012	
004	004	豆類	0112-02	005	豆類	0112-021, 0112-029	
005	005	野菜（露地）	0113-01	006	野菜	0113-001	
	006	野菜（施設）	0113-02				
006	007	果実	0114-01	007	果実	0114-011	
007	008	砂糖原料作物	0115-01	008	砂糖原料作物	0115-011	
008	009	飲料用作物	0115-02	009	飲料用作物	0115-021, 0115-029	
009	010	その他の食用耕種作物	0115-09	010	その他の食用耕種作物	0115-091, 0115-099	
010	011	飼料作物	0116-01	011	飼料作物	0116-011	
011	012	種苗	0116-02	012	種苗	0116-021	
012	013	花き・花木類	0116-03	013	花き・花木類	0116-031	
013	014	その他の非食用耕種作物	0116-09	014	葉たばこ	0116-091	
				015	その他の非食用耕種作物	0116-092 ~ 0116-099	
014	015	酪農	0121-01	016	生乳	0121-011	
				017	その他の酪農生産物	0121-019	
015	016	肉用牛	0121-02	018	肉用牛	0121-021	
016	017	豚	0121-03	019	豚	0121-031	
017	018	鶏卵	0121-04	020	鶏卵	0121-041	
018	019	肉鶏	0121-05	021	肉鶏	0121-051	
019	020	その他の畜産	0121-09	022	その他の畜産	0121-099	
020	021	農業サービス	0131-01, 0131-02	023	農業サービス	0131-011, 0131-021	
021	022	育林	0151-01	024	育林	0151-011	
022	023	素材	0152-01	025	素材	0152-011	
023	024	特用林産物	0153-01	026	特用林産物	0153-011	
024	025	海面漁業	0171-01	027	海面漁業	0171-011	
025	026	海面養殖業	0171-02	028	海面養殖業	0171-021	
026	027	内水面漁業	0172-01	029	内水面漁業・養殖業	0172-001	
	028	内水面養殖業	0172-02				
027	029	鉱業	0611-01 ~ 0629-09	030	鉱業	0611-011 ~ 0629-099	
028	030	食肉	1111-01	031	牛肉	1111-011	
				032	豚肉	1111-012	
				033	鶏肉	1111-013	
				034	その他の食肉	1111-014	
				035	と畜副産物	1111-015	
029	031	酪農品	1111-02	036	酪農品	1111-021, 1111-022	
030	032	その他の畜産食料品	1111-09	037	その他の畜産食料品	1111-099	
031	033	冷凍魚介類	1112-01	038	冷凍魚介類	1112-011	
032	034	塩・干・くん製品	1112-02	039	塩・干・くん製品	1112-021	
033	035	水産びん・かん詰	1112-03	040	水産びん・かん詰	1112-031	
034	036	ねり製品	1112-04	041	ねり製品	1112-041	
035	037	その他の水産食料品	1112-09	042	その他の水産食料品	1112-099	
036	038	精穀	1113-01	043	精穀	1113-011, 1113-019	

逆行列用	列			行		
逆NO	列NO	名 称	基本分類コード	行NO	名 称	基本分類コード
037	039	製 粉	1113-02	044	製 粉	1113-021, 1113-029
038	040	め ん 類	1114-01	045	め ん 類	1114-011
039	041	パ ン 類	1114-02	046	パ ン 類	1114-021
040	042	菓 子 類	1114-03	047	菓 子 類	1114-031
041	043	農 産 保 存 食 料 品	1115-01	048	農 産 保 存 食 料 品	1115-011
042	044	砂 糖	1116-01	049	砂 糖	1116-011, 1116-019
043	045	で ん 粉	1116-02	050	で ん 粉	1116-021
044	046	ぶどう糖・水あめ・異性化糖	1116-03	051	ぶどう糖・水あめ・異性化糖	1116-031
045	047	動 植 物 油 脂	1116-04	052	植 物 油 脂	1116-041
				053	動 物 油 脂	1116-042
				054	加 工 油 脂	1116-043
				055	植 物 原 油 か す	1116-044
046	048	調 味 料	1116-05	056	調 味 料	1116-051
047	049	冷 凍 調 理 食 品	1119-01	057	冷 凍 調 理 食 品	1119-011
048	050	レ ト ル ト 食 品	1119-02	058	レ ト ル ト 食 品	1119-021
049	051	そ う 菜 ・ す し ・ 弁 当	1119-03	059	そ う 菜 ・ す し ・ 弁 当	1119-031
050	052	そ の 他 の 食 料 品	1119-09	060	そ の 他 の 食 料 品	1119-099
051	053	酒 類	1121-01 ～ 1121-09	061	酒 類	1121-011 ～ 1121-099
052	054	茶 ・ コ ー ヒ ー	1129-01	062	茶 ・ コ ー ヒ ー	1129-011
053	055	清 涼 飲 料	1129-02	063	清 涼 飲 料	1129-021
054	056	製 氷	1129-03	064	製 氷	1129-031
055	057	飼 料	1131-01	065	飼 料	1131-011
056	058	有 機 質 肥 料	1131-02	066	有 機 質 肥 料	1131-021
057	059	た ば こ	1141-01	067	た ば こ	1141-011
058	060	織 維 製 品	1511-01 ～ 1529-09	068	織 維 製 品	1511-011 ～ 1529-099
059	061	製 材	1611-01	069	製 材	1611-011
060	062	合 板 ・ 集 成 材	1611-02	070	合 板 ・ 集 成 材	1611-021
061	063	木 材 チ ッ プ	1611-03	071	木 材 チ ッ プ	1611-031
062	064	木 製 品 ・ 家 具	1619-09 ～ 1621-09	072	木 製 品 ・ 家 具	1619-091 ～ 1621-099
063	065	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 製 品	1631-01 ～ 1649-09	073	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 製 品	1631-011 ～ 1649-099
064	066	化 学 肥 料	2011-01	074	化 学 肥 料	2011-011
065	067	塩	2029-03	075	塩	2029-031, 2029-032
066	068	医 薬 品	2071-01	076	医 薬 品	2071-011
067	069	農 薬	2084-01	077	農 薬	2084-011
068	070	そ の 他 の 化 学 製 品	2021-01 ～ 2029-02 , 2029-09 ～ 2061-01 , 2081-01 ～ 2083-02 , 2089-01 ～ 2089-09	078	そ の 他 の 化 学 製 品	2021-011 ～ 2029-021 , 2029-099 ～ 2061-012 , 2081-011 ～ 2083-021 , 2089-011 ～ 2089-099
069	071	石 油 ・ 石 炭 製 品	2111-01 ～ 2121-02	079	石 油 ・ 石 炭 製 品	2111-011 ～ 2121-021
070	072	プ ラ ス チ ッ ク ・ ゴ ム	2211-01 ～ 2229-09	080	プ ラ ス チ ッ ク ・ ゴ ム	2211-011 ～ 2229-099
071	073	窯 業 ・ 土 石 製 品	2511-01 ～ 2599-09	081	窯 業 ・ 土 石 製 品	2511-011 ～ 2599-099
072	074	鉄 鋼 ・ 非 鉄 ・ 金 属 製 品	2611-01 ～ 2899-09	082	鉄 鋼 ・ 非 鉄 ・ 金 属 製 品	2611-011 ～ 2899-099
073	075	農 業 用 機 械	3011-01	083	農 業 用 機 械	3011-011
074	076	生 活 関 連 産 業 用 機 械	3014-01	084	食 品 機 械 ・ 同 装 置	3014-011
				085	木 材 加 工 機 械	3014-012
				086	その他の生活関連産業用機械	3014-013 ～ 3014-015
075	077	輸 送 機 械	3511-01 ～ 3599-09	087	輸 送 機 械	3511-011 ～ 3599-099
076	078	そ の 他 の 機 械	2911-01 ～ 2919-09 , 3012-01, 3013-01 , 3015-01 ～ 3421-03	088	そ の 他 の 機 械	2911-011 ～ 2919-099 , 3012-011, 3013-011 , 3015-011 ～ 3421-031
077	079	畳 ・ わ ら 加 工 品	3919-05	089	畳 ・ わ ら 加 工 品	3919-051
078	080	そ の 他 の 製 造 工 業 製 品	1911-01, 2311-01 , 2312-01 , 3911-01 ～ 3919-04 , 3919-06, 3919-09 , 6811-00	090	そ の 他 の 製 造 工 業 製 品	1911-011, 2311-011 , 2312-011, 2312-012 , 3911-011 ～ 3919-041 , 3919-061, 3919-099 , 6811-000
079	081	再 生 資 源 回 収 ・ 加 工 処 理	3921-01	091	再 生 資 源 回 収 ・ 加 工 処 理	3921-011
080	082	建 築 ・ 建 設 補 修	4111-01 ～ 4121-01	092	建 築 ・ 建 設 補 修	4111-011 ～ 4121-011
081	083	農 林 関 係 公 共 事 業	4131-03	093	農 林 関 係 公 共 事 業	4131-031
082	084	その他の公共事業・土木建設	4131-01, 4131-02 4191-01 ～ 4191-09	094	その他の公共事業・土木建設	4131-011, 4131-021 4191-011 ～ 4191-099

表4 部門統合表（続き）

逆行列用	列			行		
逆NO	列NO	名 称	基本分類コード	行NO	名 称	基本分類コード
083	085	電気・ガス・熱供給・水道・廃棄物処理	4611-01 ～ 4811-02	095	電気・ガス・熱供給・水道・廃棄物処理	4611-001 ～ 4811-021
084	086	商 業	5111-01 , 5112-01	096	商 業	5111-011 , 5112-011
085	087	金 融 ・ 保 険	5311-01 ～ 5312-02	097	金 融 ・ 保 険	5311-011 ～ 5312-021
086	088	不 動 産	5511-01 ～ 5531-01	098	不 動 産	5511-011 ～ 5531-011
087	089	運 輸 ・ 郵 便	5711-01 ～ 5791-01	099	運 輸 ・ 郵 便	5711-011 ～ 5791-011
088	090	情 報 通 信	5911-01 ～ 5951-03	100	情 報 通 信	5911-011 ～ 5951-031
089	091	公 務	6111-01 , 6112-01	101	公 務	6111-011 , 6112-011
090	092	教 育 ・ 研 究	6311-01 ～ 6322-01	102	教 育 ・ 研 究	6311-011 ～ 6322-011
091	093	医 療 ・ 福 祉	6411-01 ～ 6441-02	103	医 療 ・ 福 祉	6411-011 ～ 6441-021
092	094	他に分類されない会員制団体	6599-01 , 6599-02	104	他に分類されない会員制団体	6599-011 , 6599-021
093	095	対 事 業 所 サ ー ビ ス	6611-01 ～ 6699-09	105	対 事 業 所 サ ー ビ ス	6611-011 ～ 6699-099
094	096	宿 泊 業	6711-01	106	宿 泊 業	6711-011
095	097	飲 食 店	6721-01	107	飲 食 店	6721-011
096	098	持ち帰り・配達飲食サービス	6721-02	108	持ち帰り・配達飲食サービス	6721-021
097	099	洗濯・理容・美容・浴場・娯楽	6731-01 ～ 6741-09	109	その他の対個人サービス	6731-011 ～ 6799-099
	100	その他の対個人サービス	6799-01 ～ 6799-09			
098	101	分 類 不 明	6911-00	110	分 類 不 明	6911-000
	102	内 生 部 門 計	7000-00	111	内 生 部 門 計	7000-000
	103	家 計 外 消 費 支 出	7111-00	112	家 計 外 消 費 支 出	7111-001 ～ 7111-003
	104	民 間 消 費 支 出	7211-00 , 7212-00	113	雇 用 者 所 得	9111-000 ～ 9113-000
	105	一 般 政 府 消 費 支 出	7311-01 ～ 7321-04	114	営 業 余 剰	9211-000
	106	国 内 総 固 定 資 本 形 成	7411-00 , 7511-00	115	資 本 減 耗 引 当	9311-000 , 9321-000
	107	在 庫 純 増	7611-01 ～ 7611-04	116	間 接 税	9411-000
	108	国 内 最 終 需 要 計	7800-00	117	経 常 補 助 金	9511-000
	109	国 内 需 要 合 計	7900-00	118	粗 付 加 価 値 部 門 計	9600-000
	110	輸 出 （ 普 通 貿 易 ）	8011-01			
	111	輸 出 （ 特 殊 貿 易 ・ 直 接 購 入 ）	8011-02 , 8012-00			
	112	輸 出 計	8100-00			
	113	最 終 需 要 計	8200-00			
	114	需 要 合 計	8300-00			
	115	輸 入 （ 普 通 貿 易 ）	8411-01			
	116	輸 入 （ 特 殊 貿 易 ・ 直 接 購 入 ）	8411-02 , 8412-00			
	117	輸 入 （ 関 税 ・ 輸 入 品 商 品 税 ）	8511-00 , 8611-00			
	118	輸 入 計	8700-00			
	119	最 終 需 要 部 門 計	8800-00			
	120	商 業 マ ー ジ ン	8911-00 , 8912-00			
	121	貨 物 運 賃	9011-00 ～ 9016-00			
	122	国 内 生 産 額	9700-00	119	国 内 生 産 額	9700-000

Ⅳ 利用上の注意

1 過年次の数値の再推計

関係府省庁の共同事業としておおむね5年ごとに作成している各年次の産業連関表は、作成の都度、部門の設定や各部門の概念・定義・範囲について変更が行われている。

このため、本統計では、最新時点の平成27年産業連関表の概念等に合わせ過年次の数値を昭和55年まで遡って再推計している。

したがって、平成23年以前の数値については、「農林漁業及び関連産業を中心にした産業連関表（平成23年表）」（平成28年3月）において公表しているところであるが、時系列比較を行う際には本統計の数値を利用されたい。

2 統計数値について

表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳が一致しない場合がある。

3 統計表に用いる記号の説明

表中に用いた記号は以下のとおりである。

「0」、「0.0」、「0.000000」： 単位に満たないもの（例：0.04 → 0.0）

「△」： 負数又は減少したもの

Ⅴ ホームページ掲載案内

本統計のデータについては、農林水産省ホームページの「統計情報」に掲載している分野別分類の「その他（食料需給表、産業連関表、食品産業、環境など）」をご覧ください。

なお、統計データ等に訂正等があった場合には、同ホームページに正誤表とともに修正後の統計表を掲載します。

【<https://www.maff.go.jp/j/tokei/>】

【関連リンク】

平成27年（2015年）産業連関表（総務省ホームページ）

https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/data/io/2015/io15_00001.html

平成27年（2015年）産業連関構造調査

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sangyo_renkan/sangyo_renkan27.html

Ⅵ お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房統計部 統計企画管理官 総合解析班

電 話：（代表）03-3502-8111 内線3580

（直通）03-3502-5631

FAX：03-3501-9644

※ 本統計に関する御意見・御要望は、上記問合せ先のほか、農林水産省ホームページでも受け付けております。

【<https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/tokei/kikaku/160815.html>】

